

「筑波大学泌尿器科 専門研修プログラム説明会」のご案内

初期研修医（J2・J1）、医学生（M6・M5・M4）の皆さま

泌尿器科に進むことを今はまだ考えていない皆様にとっても、新たな発見が必ずある「泌尿器科専門研修プログラム説明会」を下記の通り開催いたします。

J2の皆さまは研修医生活も後半となり、新専門医制度の動きにソワソワしていますか。J1の皆さまは、これからの進路に目が向く頃でしょうか。M6の皆さまは、朝から晩までの実習も波に乗り、公私ともに充実した生活を送りながら、うっすらと進路を考えている時期でしょうか。どの科に行くとしても、初期研修での3か月の泌尿器科研修では臨床医としてのバランス感覚とセンスに磨きをかけることができるので、最近特にローテーション候補として人気が高まってきました。

- ・泌尿器科は、今後の高齢者医療において悪性腫瘍、排尿障害、尿路管理に非常に重要な役割を担っている領域です。また、悪性腫瘍では多数の癌種を取り扱います。
- ・泌尿器科は、手術、化学療法、放射線治療においても進化、発展を続けている分野です。特に手術ではロボット補助下体腔鏡手術を始めとした内視鏡手術で常に最先端をリードしています。さらに分子標的薬、抗癌剤においても多数の領域で、腫瘍内科医とともにいくつもの研究が行われています。
- ・尿路結石症、排尿障害、女性泌尿器科、不妊症・男性機能、腎移植、小児泌尿器科など、カバーする領域が広いことも、泌尿器科の特長です。

泌尿器科学に魅せられそうな方、内視鏡手術が好きな方、外科系に行きたいけど手術だけでは物足りない方、雰囲気の良い医局に入りたい方、実は進路選択が全く決まっていない方などにおいては、どの科に行くとしても一度は見てみる価値がある世界だと思います。研修や勉強でご多忙の中とは存じますが、多くの皆さまにご出席いただき、泌尿器科の雰囲気と未来を感じてもらえれば幸いです。

第1回 筑波大学泌尿器科 専門研修プログラム説明会

日時：2019年 5月18日（土）17：00～

場所：附属病院けやき棟 1階 けやきプラザ

★ 終了後には「初夏の夜を楽しむ会」を予定しています ★

参加ご希望の方は、お誘いあわせの上、下記医局までお気軽にご連絡ください。

泌尿器科医局（電話：029-853- 3223 Fax：029-853- 8854）

E-mail: urology@md.tsukuba.ac.jp

※ 見学や説明のご希望は随時受付しております。